

Rotary



イマジン
ロータリー



国際ロータリー 第2620地区 2022-2023年度ガバナー

浅原 諒蔵

2022/11 Governor's Monthly Letter

暑い夏の日差しが照り付ける7月中旬にスタートしたガバナー公式訪問も残り僅かとなった今日この頃、いつしか季節も夏から秋へと移り変わりました。

地区内74クラブの公式訪問で、ロータリーマジックとでも言えるような新たな気付きや驚きの数々を目の当たりにしました。今月はそんなロータリーマジックをいくつかご紹介をします。

現在、地区内のクラブ数は74、会員数は2840名（8月末数値）であり、会員増強を喫緊の課題として抱えているクラブは少なくありません。然しながら、そのような中にあっても確実に会員数を増やしているクラブもまた存在します。

会員増強に成功しているクラブの特徴は、会員ひとり一人が所属するクラブの魅力や強み、特色といったものを把握しており、増強委員会のメンバーだけでなく全ての会員が、ロータリーの楽しさ・面白さを入会候補者が分かるように働き掛けているという共通の特色があるように思えます。



静岡第1Gの或るクラブでは別荘地という特色を生かし、リタイアされた方をお誘いし入会させることに成功しました。第一線をリタイアされた方のためお年こそ召してはおりますが、今の年寄りも元気です。入会して初めてロータリーを知った其の方はロータリーの魅力にはまり、立派なロータリアンと成られました。お若い方を会員にお迎えするに越したことはありませんが、経験豊かなシニアを会員としてお迎えするのも多様性の一つです。人生経験豊かな方と孫同然の若い世代が隔たりなくお付き合いするのもロータリーの魅力の一つです。

もう一つロータリーマジックをご紹介します。公式訪問で訪れたクラブの中に、なんと赤ちゃんを連れて例会に出席されている会員がいらっしゃいます。

例会の会場で赤ちゃんの泣き声が聞こえるという他ではまずあり得ない光景を目の当たりにし、大変驚くと共に大変、微笑ましく何とも温かな気持ちになり、心の中で「お母さん頑張れ」とつぶやきました。この赤ちゃんは将来きっと立派なロータリアンになること間違いなしでしょう。

地区内には現在、74のクラブがありますが、その規模は千差万別です。然しながら人数の少ないクラブであっても素晴らしいクラブ事業計画書を作成し、且つ其の計画に基づきクラブの運営を行っているところもあります。

地区では各クラブに将来ビジョン策定して欲しい旨、お願いをしてきましたが、実際に策定しているクラブはそう多くはありません。そのような中であって或るクラブは現状分析による課題の抽出から目標を設定し、アクションプランに落とし込むといった企業の経営計画並みのクラブ事業計画書を作成していました。さらに其のクラブは、目標達成度を把握すると共に目標達成の未達理由までも明らかにして、次年度への課題として取り上げるといった具合にしっかりとPDCが出来ておりました。

クラブの現状把握がしっかり行われ、問題に対する対応が出来ているクラブは会員増強も成功していると言えるようです。皆様のクラブでも戦略計画をお考えいただきますようお願いいたします。



第11回目になる日本学友会総会が10月22、23日に鎌倉の鎌倉パークホテルと、覚園寺で開催され、当地区からは浅原ガバナーがリモートで参加され、柳場地区学友委員長と私、山静学友会から4名の学友が参加いたしました。

総会には北海道から九州まで、リモート参加者を含め122名が参加しました。

初日は鎌倉パークホテルでの総会で、開会式に引き続き、事業報告・会計報告及び次年度総会を福島で開催することが決定いたしました。

続いて記念講演が行われました。

初めは『国連難民高等弁務官事務所の人道支援活動～緒方貞子に学ぶ』と題して、国連難民高等弁務官事務所協会の中村 恵さんの講演がありました。

次に、『現地から見たウクライナの今』と題して、国連移住機関ウクライナ事務所勤務の井上悦子さんの講演がありました。（両公演の内容は省略）

引き続き各地区の学友会の活動報告が行われ、その後懇親会になりました。

懇親会では、小沢一彦氏がおいでになり、ご挨拶をされました。後で分かったことですが、会場の鎌倉パークホテルは小沢氏のホテルでした。（これまでの総会はこのような高級ホテルで開催されたことはありませんでした）

翌日は、これまでパストガバナーの仲田氏が住職をされていた覚園寺で、ご子息の仲田順昌住職の講和『鎌倉覚園寺の取り組み』を頂きました。

その後、グループディスカッションでは、前日の講和を受けて、『今、学友として何ができるか』と題して大変有意義な話し合いを行いました。

次年度の開催地は福島ですが、近い将来当地区で開催されることになります。その際は、地区の皆様のご協力を賜りたくお願いいたします。

山梨第3グループ合同奉仕事業 青少年奉仕キャンプ



10月22日秋晴れのなか、第2620地区山梨第3グループ甲府南ロータリークラブが行う青少年奉仕キャンプを本年度は、山梨第3グループ8クラブでの合同奉仕事業として白州・尾白の森名水公園べるがにて、開催をいたしました。

地区からは松本博士地区副幹事、伊藤博地区奉仕活動委員長にご参加いただき、また各クラブの会長幹事の皆さまや、多くのロータリアンの皆さま、さらには甲府南ロータリーアクトクラブ、日本航空高校インターアクトクラブ、ボーイスカウト甲府第4団、ガールスカウト山梨県第9団の関係団体の皆さま、総勢110名となるご参加をいただきました。

10月24日が世界ポリオデーということもあり、ポリオの講話から始まり、体験型での山脈塩づくり体験、手作りソーセージ作り体験、カレー作り、また自然の中からSDGsをみんなで考えるワークショップ＆森の中での散策を開催いたしました。

山梨第3グループのRCと関係諸団体の皆さまが各プログラムと一緒に協力し、懇親交流をしながら終始笑顔で、和やかに開催ができ、奉仕の精神でお互いに人間力を高め合い、参加者の心の豊かさを醸成する機会となりました。

本事業開催にあたり、ご尽力をいただきました皆さまに感謝御礼を申し上げます。

ガバナー公式訪問の様子 1

御殿場 RC



富士宮 RC



富士山吉原 RC



新富士 RC



伊東 RC & 伊東西 RC



パワー浜松 RC



裾野 RC & 長泉 RC



掛川 RC



沼津北 RC



焼津南 RC



榛南 RC



藤枝 RC



藤枝南 RC



ガバナー公式訪問の様子 2

磐田 RC



富士 RC



浜松東 RC



浜北 RC



公式訪問も終盤ですが引き続きよろしくお願いいたします。

国際ロータリー 2620 地区会員数 ※ 2022 年 9 月現在

	期首会員数	前月末会員数	当月末会員数	当月増	当月減	通算増	通算減	女性会員数
74 クラブ	2756	2840	2845	17	12	107	18	220

※ 2022 年 6 月 RI 脱会：静岡第 3 グループ 静岡南 RC、静岡第 4 グループ 掛川グリーン RC、山梨第 3 グループ 身延 RC